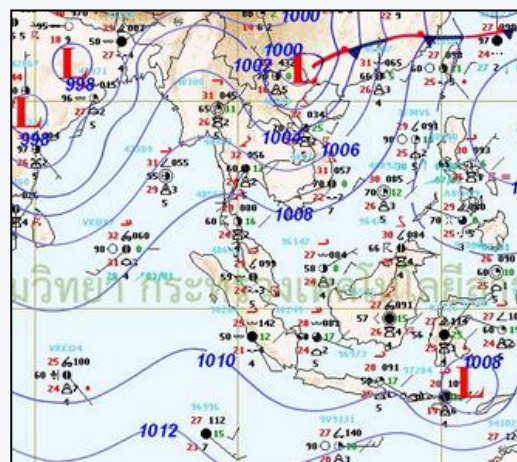


タイ洪水リスクレポート

現在の状況

5 月末までタイ北部および南部に大雨がありましたが、他の地域では比較的降水量は少ない状況です。6 月上旬には弱い南西からの季節風がアンダマン海およびタイの海岸線に張り出すものと考えられます。一方、南東からの風は、南シナ海からタイの北部に湿度をもたらすと考えられ、これらの状況が 1~2 日間続くと予測されます。この結果、北部、東北部、中部、およびタイ東部に雨を降らせる原因となる可能性があります。

雨季の初期である現在、タイに所在するダムの貯水量は総量で 34,180 million m³ (ダムの総許容量の 49%) となっています。従って、あと 36,190 million m³ (総許容量の 51%) の余裕が残っていることになります。さらに、チャオプラヤ川水系に位置する Bhumibol ダム、Sirikit ダム、Kwae Noi ダムそして Pa Sak Jolasid ダムの水位は未だ低く、これら 4 箇所のダムの合計許容量は総許容量の 50% 以上残っている状況であり、チャオプラヤ川の河川氾濫による洪水リスクは低いものと考えられます。 - Latest updates (28th May 2015-Royal Irrigation Department)



【図 1】 Thai Meteorological Department
Weather chart (3rd June 2015)

- タイ中央部および北東部: 河川氾濫リスク: 低 / 内水氾濫リスク: 低~中
- タイ南部および北部: 河川氾濫リスク: 低 / 内水氾濫リスク: 低

ダム水位レベル

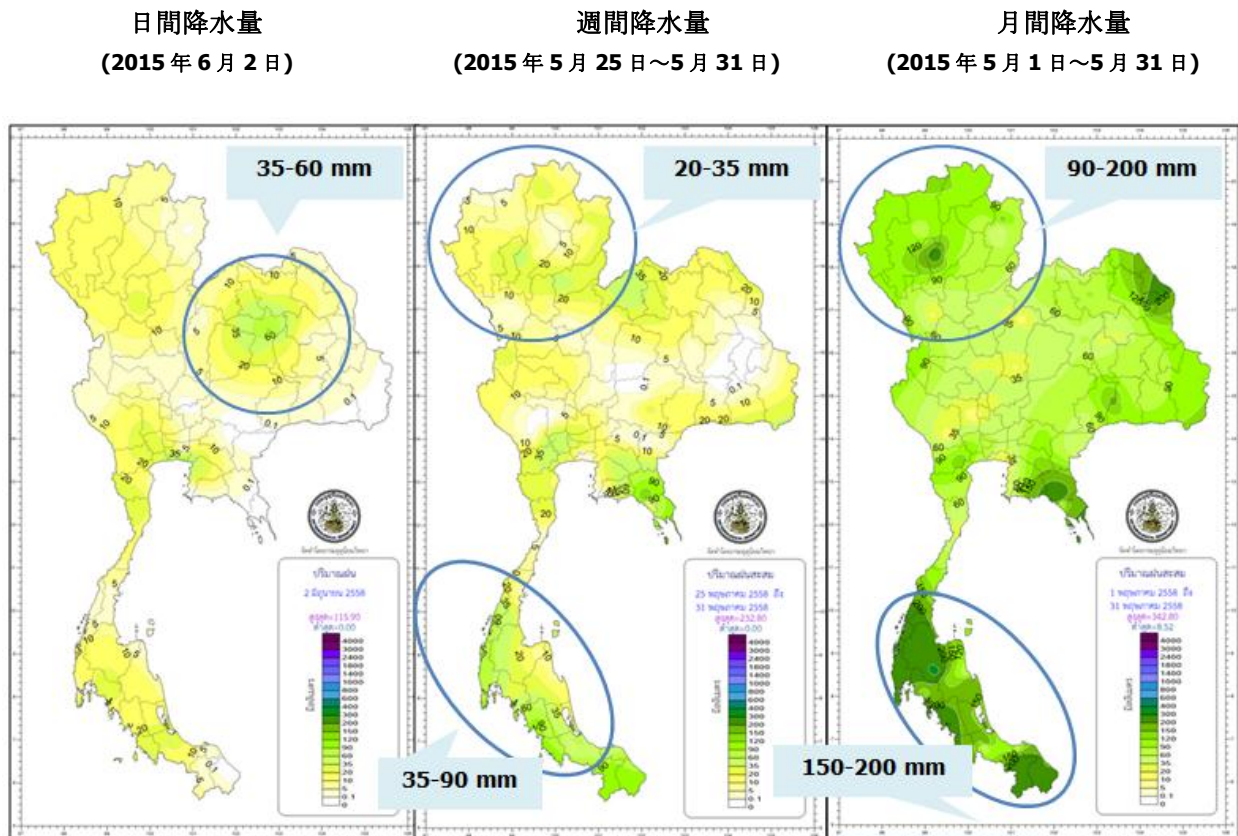
チャオプラヤ川水系に位置するダムの許容量の残量は総許容量の 58-88% 程度あることから、河川氾濫が発生する可能性は低いものと考えられます。

【表 1】 チャオプラヤ 川水系ダムの水位データ (2015 年 6 月 3 日) - Hydro and Agro Informatics Institute

Dam	Water level (million m ³)	% Water level	Remaining capacity (million m ³)
Bhumibol Dam	4,411	33	9,051
Sirikit Dam	3,856	41	5,654
Pa Sak Jolasid Dam	114	12	846

降水量

5月末までにタイ北部および南部にて月間降水量が200mmに届く激しい雨が観測されました。6月上旬にはタイ中央部および北東部にて南西からの季節風が原因と考えられる104.7-115.9 mmの降雨を記録する大雨が降りました。しかし、タイのその他のエリアでは、大雨は観測されていません。



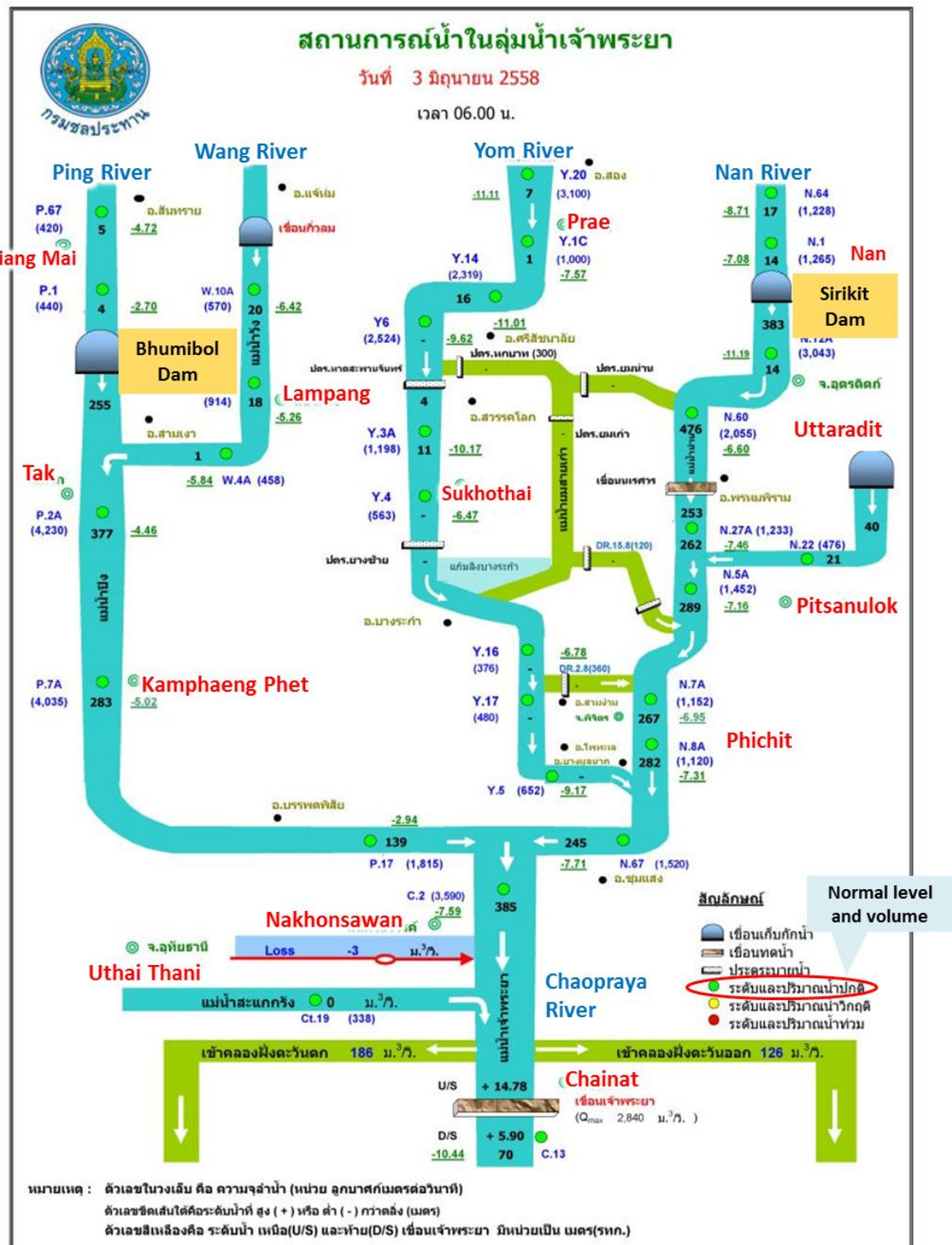
【図 2】 タイ降水量図(The Thai Meteorological Department)

【表 2】 タイ各地域における最大降水量 (2015年6月2日(午前7時)～2015年6月3日(午前7時))
- The Thai Meteorological Department

Region	Location	Highest precipitation (mm)	Level
North	Uttaradit	24.6	Moderate
Northeast	Nakhon Ratchasima	104.7	Very High
Central	Bangkok	115.9	Very High
East	Sakaeo	7.1	Low
South (East side)	Songkhla	39.0	High
South (West side)	Trang	37.0	High

チャオプラヤ川水系水量データ

全ての河川の水位は通常レベルです。水位上昇の兆候は見受けられません。従って、河川氾濫のリスクは低いものと考えられます。



【図3】 チャオプラヤ川水系水位状況(2015年6月3日)

<http://www.tmd.go.th/>
<http://www.thaiflood.com/en/>
<http://www.rid.go.th>
<http://npmwf.com/onwfindex/databank/datalink.htm>
<http://wmisc.rid.go.th/>
<http://flood.gistda.or.th/>
http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_bigcm.php
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/DailyRain.php>
<http://water.rid.go.th/flood/tide/tide.html>
<http://www.metalarm.tmd.go.th/>
<http://www.arcims.tmd.go.th/DailyDATA/>

Activities for qualitative evaluation base on Web information, Thai government information, weather prediction and water level of related dam. At least this report is for Security activities management

1: There is information about flooding area risk of Thailand flooding in 2011. From Other area of Bangpakong River, In case, there are any flooding risk, report we will provide information as urgent report.

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等は、お近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 ㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム
TEL.03-5296-8920 <http://www.iriic.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower 9th Floor. South Sathorn Road.
Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand
<http://www.interriskthai.co.th/>
Direct: +66-(0)-2679-5276
Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2015

InterRisk Asia Thailand